

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ主催シンポジウム
後援：名古屋大学附属図書館

市川房枝 と 郷土愛知

11月8日（金）

12:10-13:20

©市川房枝記念会女性と政治センター

来年2025年で、日本女性の参政権が実現して80周年になります。女性の参政権運動の中心人物として活躍した市川房枝は、愛知県で生まれ育ちました。本シンポジウムでは、市川房枝の原点である愛知県での生活が、その後の生涯にどのような影響を与えたのかについて考えます。

講演者 1

宮川 充 史

一宮市博物館学芸員
名古屋大学で博士（歴史学）を取得

市川房枝を育んだ
風土と家族

講演者 2

林 陽 子

公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター理事長
弁護士
元国連女性差別撤廃委員会（CEDAW）委員長

市川房枝と平塚らいてう
— 愛知県が結んだ友情

講演者 3

枝 松 栄

公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

市川房枝
— 青春時代から上京、
婦人参政権獲得運動
をめざす

会場：ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）

2階 レクチャー・ルーム

定員：約60名（学外の方の参加も歓迎）オンライン参加も可

参加希望の方は、<https://x.gd/OJ6Rg>

または右のQRコードから事前申し込みをお願いします。

